

【質問】新型インフルエンザが関西地区に発生したとの報道がありました。長崎県にも広がるでしょうか。

(40歳・男性会社員)

新型インフルエンザ

【回答】メキシコで発生

した豚由来の新型インフルエンザは瞬く間に世界中に広がっており、神戸市や大阪府で発生した国内初の新型インフルエンザも相当の速さで患者数が増えています。新型インフルエンザが全国に拡大するのも時間の問題です。

世界保健機関(WHO)の調査により、新型ウイルスの性格がほぼ分かっています。症状では、季節



いくらいで、スペイン風邪(2%)より弱いとのこと

伏期は二日から七日間、他人に感染する期間は発症する一日前から発症して七日後までです。過去のインフルエンザは数カ月から一年の間隔で第二波、第三波の大流行が起こっています。しかも、第二波の流行ではウイルスの

息の長い闘い 備えを

性インフルエンザより下痢や嘔吐(おうと)が多いのが特徴です。十代の若者が感染しやすいのも大きな特徴です。

感染後の致死率は0.4

%と弱毒性です。その病原性(病気を起こす力)は季節性インフルエンザ(0.1%)と同等かやや強

このように新型インフルエンザは季節性のインフルエンザとほぼ変わらぬ強さなので、全県一斉休校などの厳しい社会的対策は必要

ないと思われます。しかし、その伝播力は季節性インフ

ルエンザより強いといわれており、感染しないために十分な注意が必要です。潜

病原性が増して被害が大きくなっています。今回も息の長い闘いを覚悟せねばなりません。

インフルエンザの予防に

最も効果があるのはワクチンです。新型インフルエンザのワクチンは六月中に製造を開始できる予定です。ただ、ワクチンが供給でき

マスクや手洗いなど有効

るまでに少なくとも六カ月かかるといわれています。秋から冬にかけての第二波に間に合うように準備せねばなりません。

新型インフルエンザにも、抗インフルエンザ薬のタミフルとリレンザが有効です。早期の服用で順調な回復が望めます。

しかし、何より大切なのは個人の感染予防です。季節性のインフルエンザと同じくマスクや入念な手洗い、うがいが有効です。人込みを避け、せきをする人の二層以内近づかないこと、部屋の換気も大切です。乳幼児や高齢者、慢性疾患を持っている人は重症化しやすいので特に注意してください。

(県医師会)